

## 1 本事業の概要

- 本事業は、広島市西部水資源再生センター（以下、広島市再生センター）において、**固定価格買取制度（以下、FIT）を活用した消化ガス発電事業**です。
- 広島市は民間の発電事業者に対して、消化ガスの売却と設備建設用地の占用許可を行い、民間事業者は資金の調達から設備の設計・建設および維持管理運営を行います。
- 消化ガスで発電した電力は、FIT 制度の下で売電を行うと共に、発電設備の廃熱による温水を広島市へ供給し、消化槽加温用の熱源として利用します。

## 2 本事業の実施方針

- 本事業を通じて「**将来にわたって、豊かな水と緑に恵まれ、かつ、快適な都市生活を享受することができるまち**」の実現に貢献します。

### Ⅰ 第2次広島市環境基本計画

基本目標：地球環境の保全への貢献

施策：地球温暖化・エネルギー対策の推進

### Ⅱ ひろしま下水道ビジョン

基本方針：環境にやさしい下水道

施策：下水道資源の有効利用

### Ⅲ 当社の実施方針

実績と経験を活かした最良の技術をもって、下水道資源の有効利用を拡大し、再生可能エネルギーの普及促進ならびに低炭素社会の構築に貢献します。

下水道資源の有効利用と再生可能エネルギー促進のため、以下の運営方針を設定します。

## 【3】 当社の運営方針

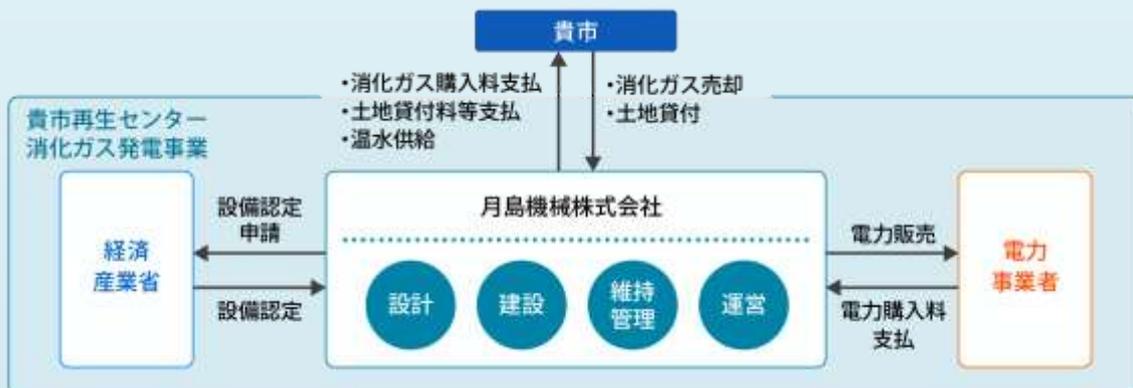
方針 ① 西部水資源再生センターにおける最大限のエネルギー有効活用

方針 ② 実績で培ったノウハウを最大限活用した確実な事業運営

方針 ③ 消化ガス発電事業で持続的な環境保全

## 3 事業スキームと実施体制

- 本事業は単体企業による実施であり、当社が貴市との窓口となり「**設計、建設、維持管理、運営（売電を含む）**」を一括して実施します。



4 施設概要

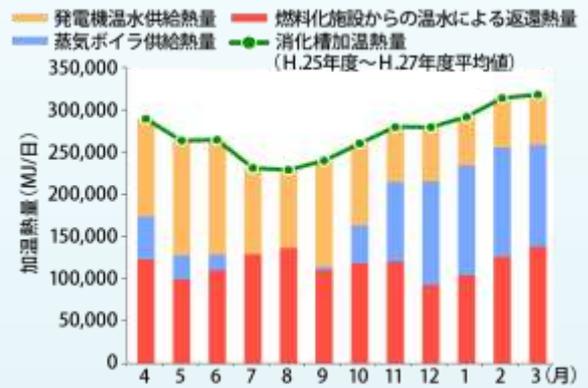
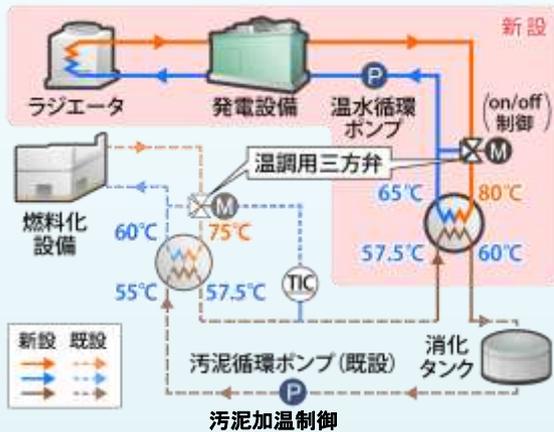
発電機種類	ガスエンジン発電機
発電機出力 (定格出力)	558kW/台
消化ガス消費量 (定格出力時)	275.4Nm <sup>3</sup> /hr・台
発電機台数	2台
発電機合計出力	1,116kW (558kW×2台)



5 温水供給計画

- 1次槽5槽に対して**汚泥熱交換器を直列2段接続**し、1段目を既設燃料化設備からの温水供給、2段目を発電設備からの温水供給とします。

- 消化槽の加熱は、既設蒸気ボイラ、既設燃料化施設および発電設備からの熱供給によって行います。



6 維持管理・運営に関する方針

方針 1 実績に基づく確実かつ安定した維持管理運営体制の構築

方針 2 地元の下水道維持管理会社を活用した迅速な現場対応

7 監視方法

【遠隔監視】

- インターネット網を活用した「**遠隔監視システム**」を導入し、24時間365日の遠隔監視とデータ収集を行います。

【現場巡回点検】

- 遠隔監視によるデータ監視ではカバーできない部分は、**現場巡回点検による人間の五感で補完**します。

